

## IV その他の活動



## 1 平成26年度人権週間講演会

わが国では、毎年12月4日から10日までの一週間を「人権週間」と定めており、区では、基本的人権の大切さについて、正しい理解と認識を深めていただくために様々な啓発活動を行っている。今回、人権週間行事として開催された講演会に、区政サポーターの皆様にも参加していただいた。

- (1) 日 時：平成26年12月17日（水曜日）午後2時～3時45分
- (2) 場 所：大田区民プラザ
- (3) 講演内容：『出会いの人生から学んだこと～誰もが人として輝くために～』  
講師：菊地 幸夫氏
- (4) 区政サポーター参加人数：30名  
(郵便によるサポーター15名、Eメールによるサポーター15名)



講師：菊地 幸夫氏



会場の様子

【写真提供：人権・男女平等推進課】

## 2 区政サポーター会議

区政サポーター第2期のしめくくりに際し、区政サポーター活動の振り返りを行うとともに、区政への引き続きのご理解・ご協力をお願いするため、「区政サポーター会議」を開催した。

- (1) 日 時：平成27年1月24日（土曜日）午後2時～4時
- (2) 場 所：大田区役所 本庁舎11階 第五・第六委員会室
- (3) 出席者：区政サポーター 42名  
（郵便によるサポーター18名、Eメールによるサポーター24名）  
区側出席者：大田区長、区長政策室長、政策課長、区民の声担当係長、  
区政サポーター事務局
- (4) 次 第：
- |                    |                        |
|--------------------|------------------------|
| ○開会                | 政策課長                   |
| ○区長あいさつ            | 大田区長                   |
| ○第2期区政サポーター活動報告    | 区政サポーター担当係長            |
| ○区政の現状について         | 区長政策室長                 |
| ○グループディスカッション      |                        |
| ・世論調査の結果について       | 区民の声担当係長               |
| ・グループディスカッション（40分） | 区政サポーター42名（全6グループ）     |
| ○グループ発表（各グループ4分）   | 区政サポーター<br>（各グループの発表者） |
| ○グループ発表を受けて        | 区長政策室長                 |
| ○閉会                | 政策課長                   |



区長あいさつ



グループディスカッションの様子



グループ発表の様子

## (5) グループディスカッションについて

世論調査の結果（定住意向）についての説明後、グループ（各グループ7名）ごとに司会者、書記、発表者を決めていただき、テーマにそってディスカッションをしていただいた。なお、グループについては、年代・性別を考慮したうえで事前に決定した。

《テーマ》 住み続けたいまち“おおた”について
<p><b>①世論調査の結果（定住意向）について</b></p> <p>「大田区政に関する世論調査」の結果の中で、「ずっと住み続けたい」と「当分は住み続けたい」を合わせた定住意向が、86.7%となっています。2年前に調査したときは、定住意向が72.6%であったため、今回14.1%アップしました。この結果について感じたことをグループ内でお話し合ってください。</p>
<p><b>②住み続けたいまちであるために… 区に期待すること</b></p> <p>ずっと住み続けたいまちであるために、区はどのような課題の解決に力を入れていくべきか等について、グループ内でお話し合ってください。</p>
<p><b>③住み続けたいまちであるために… 区民としてできること</b></p> <p>ずっと住み続けたいまちであるためには、区民と区との連携・協働が不可欠です。区民と区が協力して“まち”をつくっていくために、区民一人ひとりがどのように関わっていくことができるか等について、グループ内でお話し合ってください。</p>

## (6) グループ発表について

各グループの代表者の方にディスカッションの内容について発表していただいた。その発表内容について、要旨を掲載する。掲載にあたっては、発言の趣旨を損なわないように留意しながら文言を改めたものもある。

## 【発表内容】

①世論調査の結果について ②区に期待すること ③区民としてできること

【1グループ】	
①世論調査の結果について	<ul style="list-style-type: none"> <li>「交通・買い物が便利」「景色が良い」等、アンケートの結果に近いような意見を皆持っていた。その反面、海拔の低さからくる心配やごみ置き場の管理ができていないなど、安全面が気になるという意見があった。</li> <li>高齢化が非常に進んでいるので、もともと動きたくない人というのが多くなる傾向があるのではないかと思う。</li> <li>アンケートの質問の仕方が、ちょっと数値の上がりやすい質問に今年は変わっていたのではないかという意見が出た。</li> </ul>
②区に期待すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>若者の意見を反映できるようにしてほしい。</li> <li>地域力をもう少し高め、高齢者を助けたり助けられるような工夫が必要。</li> <li>ごみ問題や美観の問題を改善してほしい。</li> <li>外国人の方々について、観光だけではなく実際に住んでいる方もたくさんいるので、町内会等にもっと参加してもらえるよう工夫してほしい。</li> <li>情報発信等をもう少し良くして、区民との情報共有を進めてほしい。</li> <li>ネット等で区民がもっと意見を出せる場があったらよいのではないか。</li> <li>パブリックコメントももっと提出しやすい方法にしてほしい。</li> </ul>
③区民としてできること	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみ拾いなどに参加していく。</li> <li>区に対してもっと積極的に意見を出していく。</li> </ul>

※2グループは欠席多数のため、他グループへ割り振り、調整を行った。

【3グループ】	
①世論調査の結果について	<ul style="list-style-type: none"> <li>「住み続けたい」という割合が86.7%とのことだが、胸を張って住み続けたい！ということではなく、消極的な意向が反映しているのではないかという意見が出た。</li> <li>「4万以上の空き家」や「少子化」、「高齢化」が進み、人が住まなくなってきたというのに、86.7%でよいのか？という疑問が出た。</li> </ul>
②区に期待すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>京急蒲田駅やJR蒲田駅について、全体をもっと俯瞰してみて、密集地帯の開発など、武蔵小杉や六本木ヒルズのようなまちづくりをやった方がよいのではないか。大田区がんばれ！</li> </ul>
③区民としてできること	<ul style="list-style-type: none"> <li>「50年、100年先を見据えたまち“大田区”」として、すばらしいまちづくりをやってくれるのなら、孫や子に「大田区に住め、こんなに良くなるから」と言いかせ、「住み続けたい」意向が100%になるように協力する。</li> </ul>

【4グループ】	
①世論調査の結果について	<ul style="list-style-type: none"> <li>定住意向が上がったことについて、ここ数年、工場がなくなってマンションが建設され、空き地に小住宅が建ち、大勢の人が住むようになった影響も多少あるのではないかという意見があった。</li> <li>長いスパンで見れば住環境は年々良くなってきているし、少なくとも住みついたら長く住みたいというのも理由のひとつではないか。</li> <li>今回アンケートの選択肢が変わったことも、数値が上がった理由になっているのではないか。</li> </ul>
②区に期待すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>道路が狭いため、危険なところが多い。川崎の方が、自転車用道路がどんどん充実しているので、大田区ももっと整備してほしい。</li> <li>区民に知らせるための広報活動をもっと充実できるよう工夫してもらいたい。多くの人が見ている区報をもう少し増ページするものひとつの方法ではないか。</li> <li>色々な活動に区の職員ももう少し関わって指導してもらいたい。</li> </ul>
③区民としてできること	<ul style="list-style-type: none"> <li>隣近所の「地域力」を増すためには何が一番重要かという、「あいさつ」なのではないかと考えた。何回もあいさつしているうちに、コミュニケーションも取れる。</li> <li>区民は、区の行事にできるだけ積極的に参加して意見を述べることを心がけるべきではないか。</li> <li>趣味を活かしたボランティア活動を育てていくのも重要だと思う。</li> </ul>

【5グループ】	
①世論調査の結果について	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 世論調査の結果について、おおむねこの数字のとおり希望が持てる数字ではないだろうかという意見が多かった。</li> <li>● ただ、積極的に住み続けたいというよりは、消極的意見でそういう回答が多かったのではないかという声もあった。</li> <li>● 回答率が60%に満たない数字で、そのうち「住み続けたい」が86.7%という結果に、喜んでいられたら困るという意見もあった。</li> <li>● 回答者の年齢構成も知りたいが、もっと若い人に住み続けたいような区になってもらわないと困るという意見も出た。</li> </ul>
②区に期待すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 世論調査で「不満である」という回答が多かったところに焦点を当てて、「災害時の安全性」を中心に話し合った。「安心して暮らせるまちになってほしい」と、「電柱の地中化をぜひ進めてほしい」ということがみんなの総意で出た。</li> <li>● 狭あい道路の拡張を進めてほしい。</li> <li>● 道路の整備は時間がかかるので、早急にできることとして、災害時の救出に必要な道具を実際に被災した方々に聞いて、町会で備えていくなどしてほしい。そういうことで安全なまちなんだということをもっと打ち立てて、もっと住みたいまちにしたいという意見があった。</li> </ul>
③区民としてできること	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 大田区は町内会の加入率が高いという話があったが、昔に比べると相当下がってきているのではないか。隣近所のコミュニケーションなども減ってきているので、そういうものを築いていかなければいけないと思った。</li> <li>● 個人情報問題やワンルームマンションの増加等が壁になることもあるかと思うが、やはりもっと若い人たちにそういったものに参加してもらえりような仕組みというものを作っていきたい。</li> <li>● 「遠くの親戚よりは近くの他人」ということで、「地域力」というものをもっと活かしていきたい。</li> </ul>



【6グループ】	
①世論調査の結果について	<ul style="list-style-type: none"> <li>世論調査の結果については、グループの全員とも「住み続けたい」と思っていた。理由としては、「家屋を持っている」（7名）、「交通の便がよい」（4名）、「物価が安い」（2名）の順であった。</li> </ul>
②区に期待すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際化に対する期待として、蒲蒲線だけで大田区に賑わいが生まれるという経済効果があるのかという議題が出た。スムーズに移動できる環境というのはもちろん必要だが、大田区に来た方々が、大田区の中に留まってもらえるような仕掛けというのを区に期待したい。また、外国の方が見てもわかるような道路サインや区による語学勉強会の主催などの意見が出た。</li> <li>羽田空港の近くに海浜公園が必要ではないか。ただし、城南島海浜公園のように車でないと行きづらいというのでは、区民にとっても区に来た方にとっても意味がないので、自転車で移動しやすい環境づくりを期待している。</li> <li>防災に関しては、木造密集地帯や空き家に対する対策を積極的に行ってほしいという意見があった。</li> <li>他に、より過ごしやすい公園づくりをしてほしい、自動販売機が少し多いので規制してほしいという意見が出た。</li> </ul>
③区民としてできること	<ul style="list-style-type: none"> <li>区に期待しているところばかりではいけないと思うので、たばこのポイ捨てなど、区民自身が公園などの公共空間での過ごし方をもう一度考え直さなければいけないと思った。</li> <li>区に自転車走行環境の整備を期待するのであれば、使う区民自身も安全にその環境を活用できるように、積極的に自転車のマナー等の改善に関わっていくべきだ。</li> </ul>

【7グループ】	
①世論調査の結果について	<ul style="list-style-type: none"> <li>「定住意向」が86.7%というのは、「こんな高い数字というのは全く不思議で解せない」という意見だった。環境が年々悪化している所以他区に移りたいが、歳をとったので結局妥協の産物として動けないのではないかと、住まざるを得ないのではないかとという意見が出た。</li> <li>ただ、共感する意見もあり、大田区に行っている中学生までの医療無料化により定住意向が高くなっているのもあるのではないかとという話も出た。</li> </ul>
②区に期待すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>公園が少ないので大きな公園をつくってほしい。</li> <li>空き家を利用して介護施設をつくってはどうか。</li> <li>自転車が危険なのでその対策を考えてほしい。</li> <li>ベビーカーが通れないような歩道が多いので、対策をお願いしたい。</li> <li>若い人に対して、住宅ローンの援助などをしてほしい。</li> <li>介護施設の設立に資金援助してほしい。</li> <li>子どもの声がうるさいので何とかしてほしい。</li> </ul>
③区民としてできること	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティア活動を積極的にやっていくことがよいのではないかとという意見が出た。</li> </ul>

